

運動会を終えて ～各学年より～

小学校初めての 運動会 1年担任 赤池 侑子

このタイトルですが、どの種目も隊形やルールをよく理解し、初めてとは思えない練習ぶりでした。「あいうえお de ダンス」も「チェッコリ玉入れ」も笑顔いっぱい、曲に合わせて歌ったり、踊ったりしていたのが、印象的でした。これからも、友達と協力して作り上げていく楽しさを味わってほしいです。



2年生になって・・・ 2年担任 角館 祥司

1年生よりも成長した姿を見せられるように頑張りました。「あすにむかって」では、リズムカルなダンスに挑戦しました。最後のポーズや衣装など自分たちで工夫して取り組みました。ところでダンスで使用した3曲はある共通点があったのですが皆さんは気づきましたか。



101人の仲間たちと 3年担任 原 勇太

「シンカヌチャー」では、エイサー本来のもつダイナミックかつ滑らかな動きと、「令和」のかけ声と共に明るく元気いっぱいに踊る動きなど、様々な動きに挑戦しました。子供たちは、全員で心をそろえることの難しさと大切さを学びました。



自分を信じて・仲間を信じて 4年担任 川田 小百合

「Trust me!」では、機敏な動きやなめらかな動きなどを体やフラッグを使い、表現しました。目線や腕の角度などの細かい動きまで気を付けて演技できるまでに成長しました。朝や放課後の練習、夏休み中の練習へのご理解とご協力をありがとうございました。



威風堂々 5年担任 杉田 高樹

威風堂々たる姿。そういった姿に成長してほしいという担任団の願い。そして、それに応えようとする子どもたち。当日の「豊玉ハカ」も「ソーラン節」も、この子どもたちにしか出来ない力強い表現でした。運動会後の片付けも、キビキビと動き、運動会の練習で身に付けた動きが生きていた姿にも成長を感じました。



練習から学んだこと 6年担任 菊地 良太

運動会当日も素晴らしかったのですが、特に感心したのは当日を迎えまでの過程です。実行委員となった児童たちが事前に技の練習をし、練習では司会進行を進んで行うことができました。休み時間には体育館に集まり、苦手だった補助倒立の練習を繰り返し行っていました。1人1人が、言われなくても目標をもって取り組めた「主体的」な練習でした。「苦手なことでも努力すれば向上できること」「みんなで団結して成し遂げることの良さ」を実感できた素晴らしい学習になりました。



低学年遠足 長島 新一郎

今年度も光が丘公園に遠足に行きました。広い光が丘公園で、縦割り班で元気に遊び、仲良くお弁当を食べたり、秋探しで自然に親しんだりしました。上級生の2年生は、班の中心となって1年生をリードしていました。1年生も楽しんで過ごしました。



あいさつ運動 小田野 かおり

10月10日より2学期のあいさつ運動が始まりました。活動後は班長を中心に振り返りを行います。「みんな声が小さいので、しっかり声を出しましょう。」という班長さんに呼びかけで、元気よくあいさつをする様子が見られます。



クリーン運動 横山 エッセル

低学年は校舎内や学校周辺、3年生はにしき公園、4年生は豊玉（たこ）公園に行き、ごみ拾いや草むしりをしてきました。いつも主事さん方や地域の方々がかきれいにしてくれていることに気付いたり、普段からきれいに使おうという思いをもったりすることができました。



読書旬間をきっかけに、いろいろな本に親しもう。 岩田 洋幸

10月8日から始まった読書旬間。練馬お話の会や練馬図書館の方々にお話会やブックトークをしていただきました。また、校内では図書委員会がクイズスタンプラリーを企画し、昼休みには、たくさんの子供たちが参加しています。読書旬間は11月9日までです。全校で読書に取り組めるこの時期に、様々なジャンルの本を手に取り、読書の幅を広げてほしいと思います。



学校保健委員会 養護 伊藤 節子

今年度のテーマは『自分の健康は自分でつくる子供』『生きる力の向上、生活習慣スキル向上の実践ポイント』を副題にして、学校医の先生方からお話をいただきました。健康力アップ、体力向上の基盤は、食事・睡眠・運動です。合わせて歯みがき習慣の大切さや、スマホと健康について電磁波やブルーライトの影響も話題となり、子供たちの健康的な発育発達向上のための大切な協議の場となりました。

※内容の詳細は保健だよりでお知らせします。

